

【kUTMみまもりサポート】 証明書インストールマニュアル

株式会社KDDIウェブコミュニケーションズ

- [本マニュアルについて](#) . . . P3
- [証明書ダウンロード方法（共通）](#) . . . P4
- [Windowsにおける証明書インストール方法](#) . . . P5
- [MacOSにおける証明書インストール方法](#) . . . P8
- [Firefoxにおける証明書インストール方法](#) . . . P10
- [Thunderbirdにおける証明書インストール方法](#) . . . P13
- [iOSにおける証明書インストール方法](#) . . . P16
- [Androidにおける証明書インストール方法](#) . . . P19

- 本マニュアルは、以下の場合に、専用BOXが発行する証明書を取得し、各機能を利用する端末にインストール（インポート）するためのものです。
 - メールセキュリティ対策として、POP3S/SMTPTS/IMAPSの復号機能をONとした場合
 - HTTPS復号をONとした場合

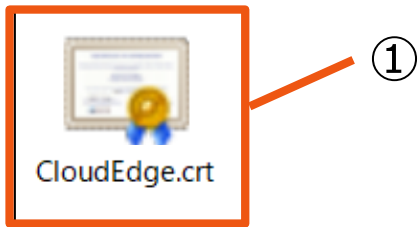
- 該当する端末が複数ある場合には、各端末に証明書のインストールが必要になります。
- 両方の機能が有効な場合、証明書は共通ですので、インストールは端末ごとに1回実施してください。
- POP3S/SMTPTS/IMAPSの復号機能がONのとき、証明書がインストールされていない端末でメール送受信を行った場合、当該端末でのメール送受信が失敗する場合があります。
- HTTPS復号機能がONのとき、証明書がインストールされていない端末でWebブラウザによりブラウジングを行った場合、Webブラウザが証明書の警告を表示し、ブラウジングが正常にできなくなる場合があります。

証明書ダウンロード方法（共通）

- ❑ 以下手順により、証明書をダウンロードします。
- ❑ ダウンロードした証明書は、コピーして使用できます。端末ごとにそれぞれダウンロードする必要はありません。

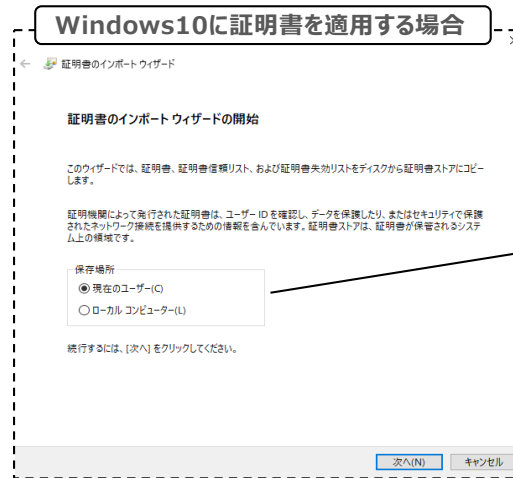
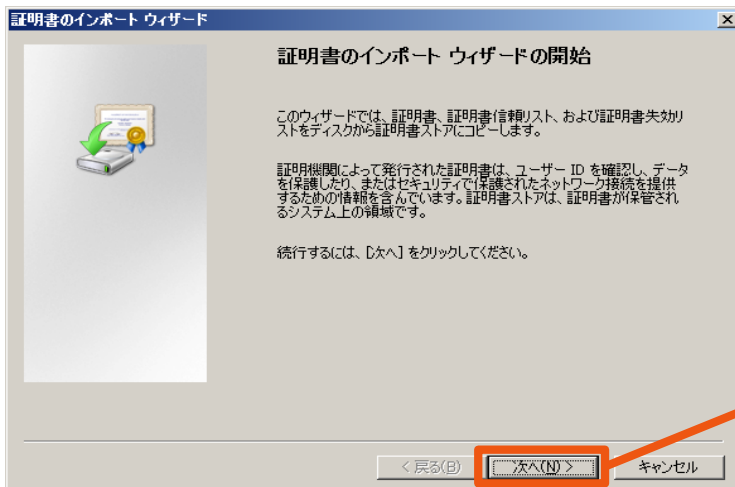
The screenshot shows the Trend Micro Cloud Edge Cloud Console interface. The navigation menu at the top includes 'ダッシュボード', 'ゲートウェイ', 'ポリシー', '分析とレポート', and '管理'. The '管理' menu item is highlighted with a red box and a circled '1'. Below the navigation menu, there is a notification bar that says '設定が変更されました。[すべて配信]をクリックして変更を反映してください。'. The main content area is titled 'SSL復号証明書' and contains a description of the certificate, its details (発行先: Cloud Edge, 発行元: Cloud Edge, 有効期限: 2044-08-26 16:29:48 JST+0900), and an 'エクスポート' button. The 'エクスポート' button is highlighted with a red box and a circled '3'. In the left sidebar, the '証明書管理' menu item is highlighted with a red box and a circled '2'. At the bottom of the screenshot, a download dialog box is open, showing the file name 'CloudEdge.crt (1.30 KB)' and the '保存(S)' button is highlighted with a red box and a circled '4'.

- ① 管理をクリック。
- ② 証明書管理をクリック。
- ③ エクスポートをクリック。
- ④ ローカルに保存
(デフォルト名CloudEdge.crt)



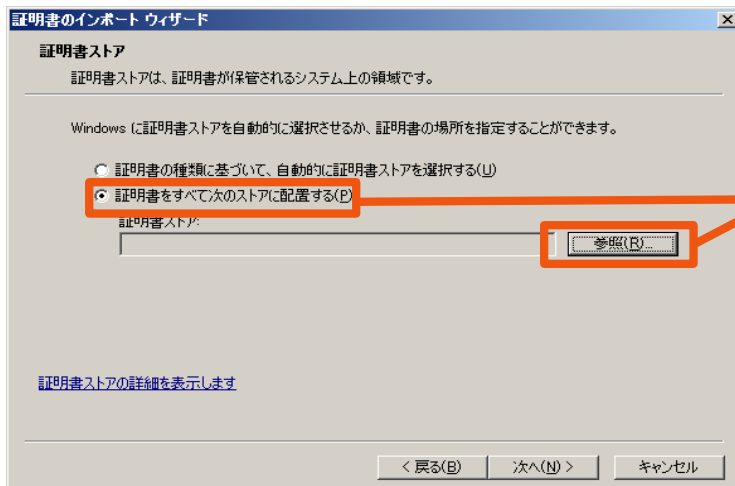
- ① ローカルに保存したCloudEdge.crtファイルをダブルクリック。
- ② 「セキュリティの警告」がポップアップ表示されるので「開く(O)」ボタンを押下する。
- ③ 「証明書情報画面」がポップアップ表示されるので、「証明書のインストール(I)」ボタンを押下する。

Windowsにおける証明書インストール方法 2/3



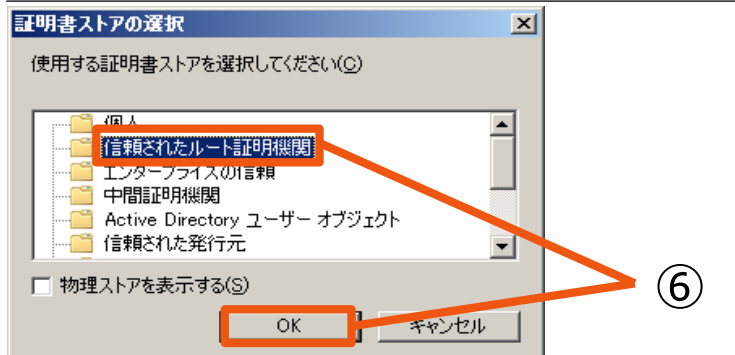
※Windows10に証明書を適用する場合は左の画面が表示されるので

保存場所を 現在のユーザ (C)
(ログインしているアカウントに対して証明書を適用)
ローカルコンピュータ (L)
(パソコンの全てのアカウントに対して証明書を適用)
から選択する



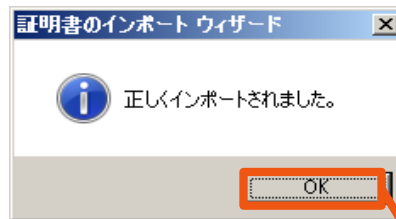
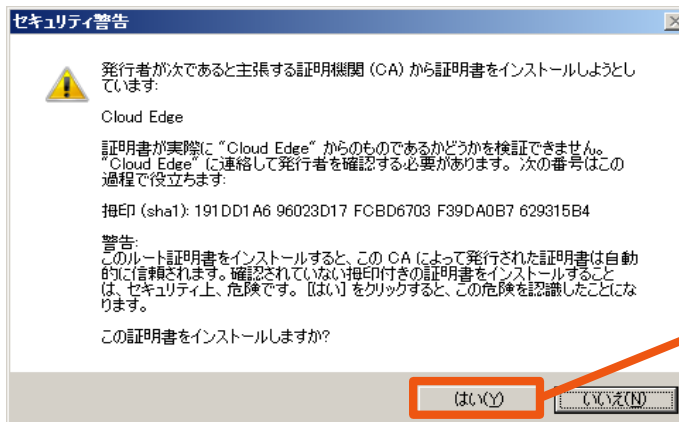
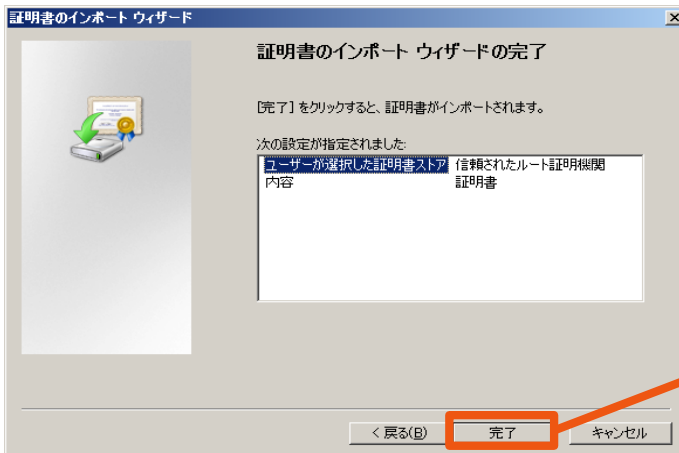
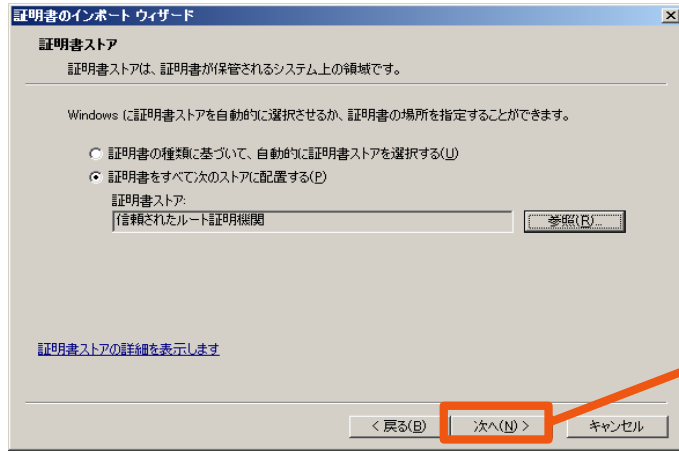
④ 「証明書のインポートウィザードの開始画面」がポップアップ表示されるので、「次へ(N)」ボタンを押下する。

⑤ 「証明書ストア画面」が表示されるので、「証明書をすべて次のストアに配置する(P)」を選択して「参照(R)」ボタンを押下する。

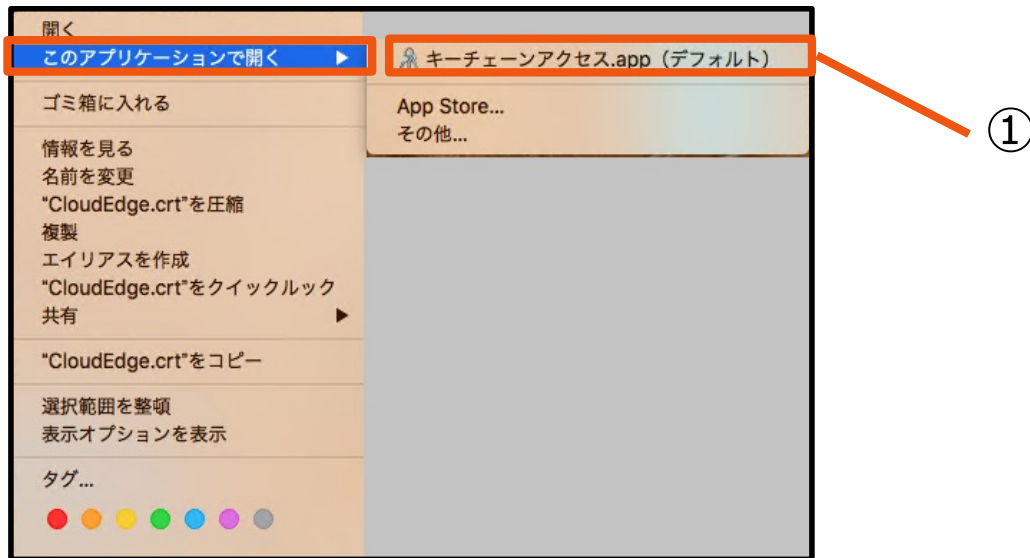


⑥ 「証明書ストアの選択画面」がポップアップ表示されるので、「信頼されたルート証明機関」を選択して「OK」ボタンを押下する。

Windowsにおける証明書インストール方法 3/3



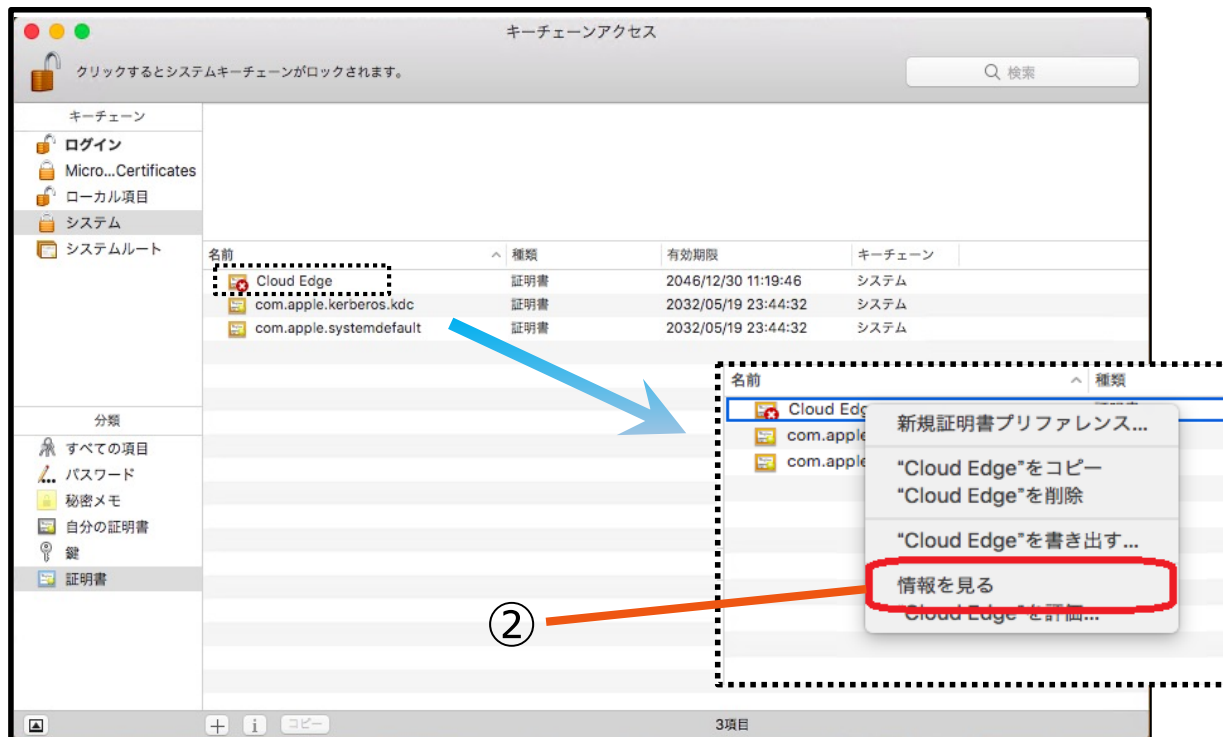
- ⑦ 「証明書のインポートウィザード」に戻るので、「次へ(N)」ボタンを押下する。
- ⑧ 「証明書のインポートウィザードの完了」が表示されるので、「完了」ボタンを押下する。
- ⑨ 「セキュリティ警告画面」がポップアップ表示されるので、「はい(Y)」ボタンを押下する。
- ⑩ 「正しくインポートされました。」のポップアップが表示されるので、「OK」ボタンを押下する。



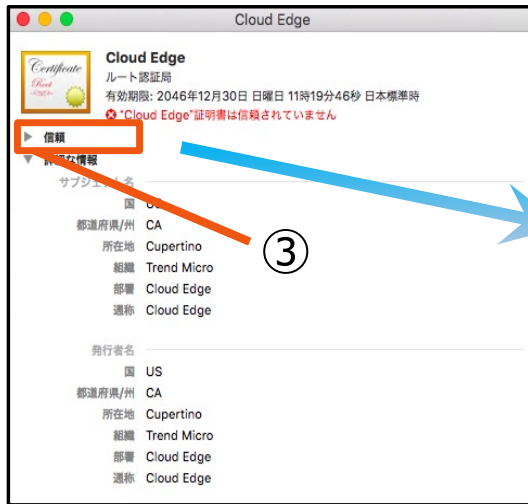
保存したCloudEdge.crt ファイルを
右クリック

① 「このアプリケーションで開く」> 「キー
チェーンアクセス」に移動する。

② 「キーチェーンアクセス」画面が表示される
Cloud Edgeを右クリックし、「情報を見る
」を選択する。



MacOSにおける証明書インストール方法 2/2



③ Cloud Edge証明書の情報画面が表示される。

▶ をクリック「信頼」セクション展開する。

④「この証明書を使用するとき」リストから [常に信頼] を選択する。

※このセクションに表示されたすべてのアプリケーションの値が自動的に[常に信頼]に変更される。画面を閉じる。

⑤ キーチェーンアクセス画面を表示させる。
Cloud Edge証明書が信頼された証明書として表示されていることを確認する。

Firefoxにおける証明書インストール方法 1 / 3



① ツールバーの一番右にあるメニューをクリックして、「設定」をクリックする。

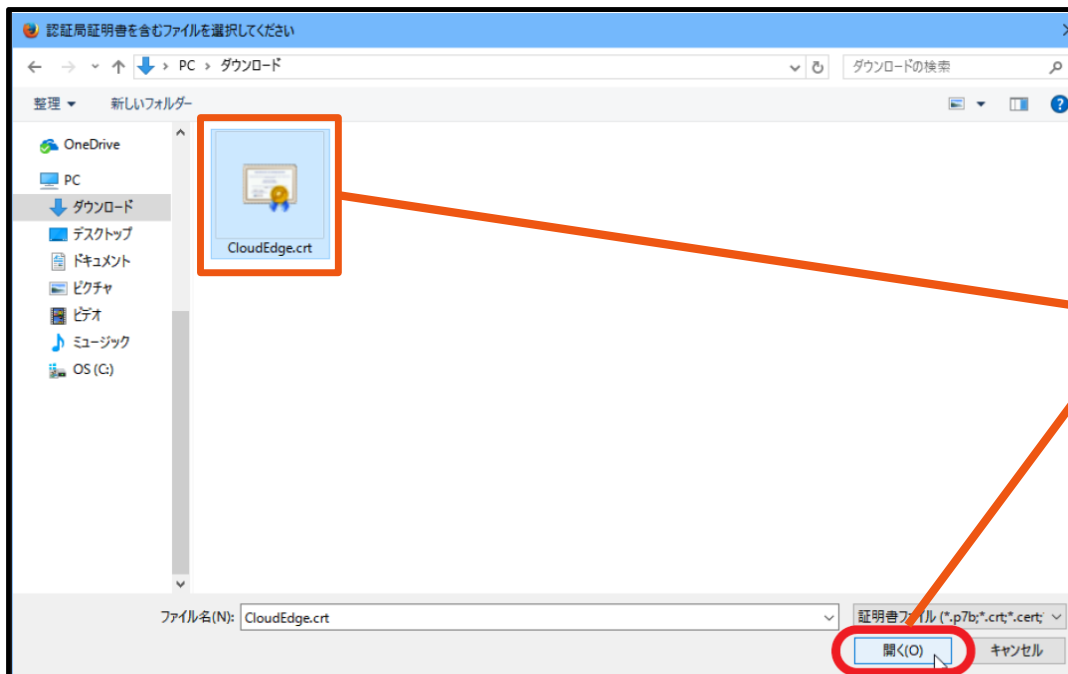
②「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「証明書を表示」をクリックする。

Firefoxにおける証明書インストール方法 2/3



③

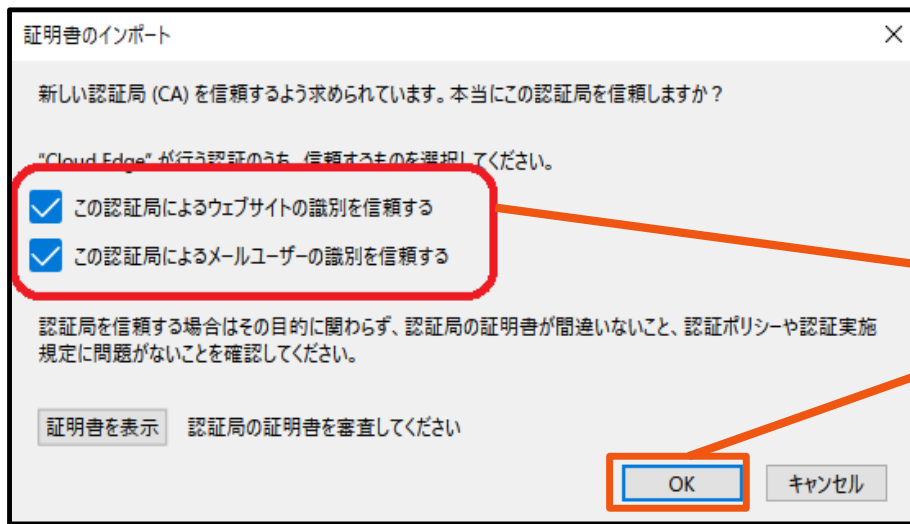
③ 「証明書マネージャー」が開くので、「認証局証明書」タブより、「インポート」をクリックする。



④

④ ダウンロードした証明書ファイルを選択し、「開く」をクリックする。

Firefoxにおける証明書インストール方法 3 / 3



⑤

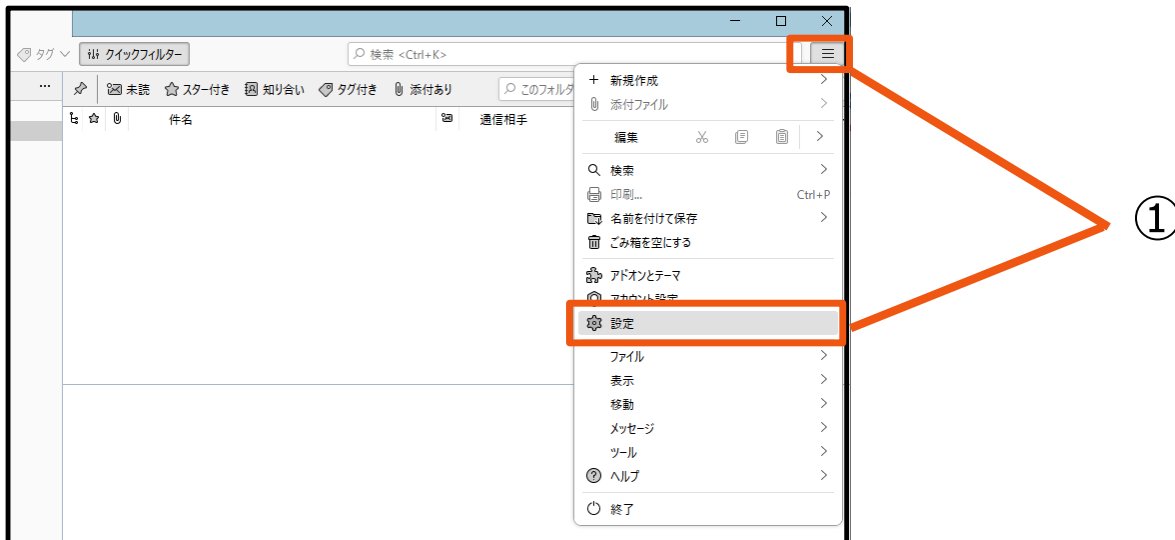
⑤ 「証明書のインポート」ダイアログボックスが開いたら、2つのチェックボックス全てにチェックを入れ、「OK」をクリックする。



⑥

⑥ 「証明書マネージャー」に戻り、[証明書名と発行者名]を「T列」までスクロールを実施する。「Trend Micro」の下に「Cloud Edge:Software Security Device」という項目が追加されていればインポートの完了です。

Thunderbirdにおける証明書インストール方法 1 / 3



① ツールバーの一番右にあるメニューをクリックして、「設定」をクリックする。

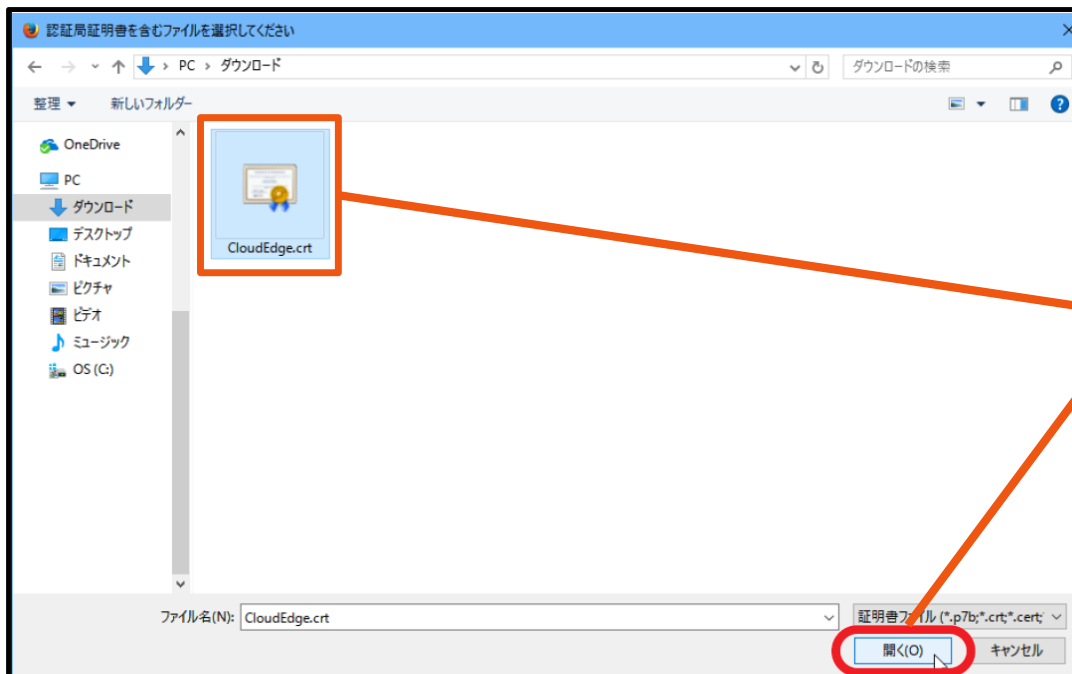
②「プライバシーとセキュリティ」をクリックし、「証明書を管理」をクリックする。

Thunderbirdにおける証明書インストール方法 2 / 3



③

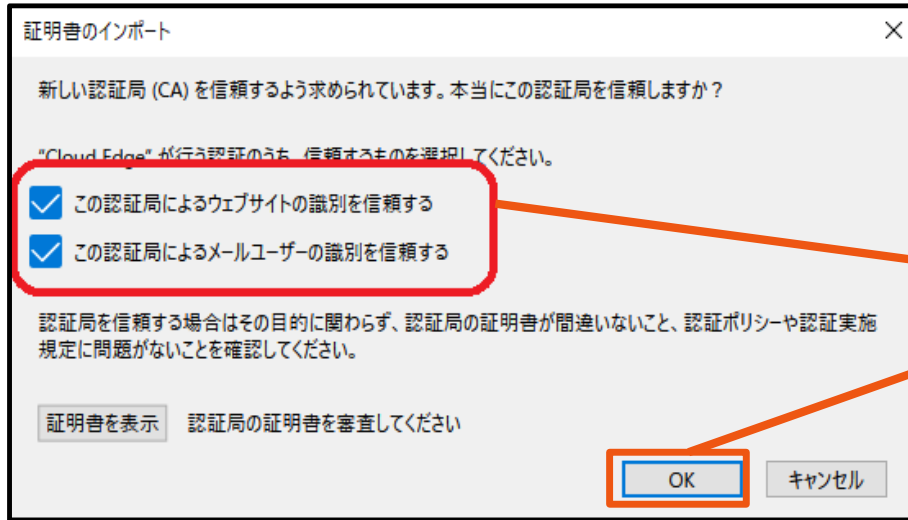
③ 「証明書マネージャー」が開くので、「認証局証明書」タブより、「インポート」をクリックする。



④

④ ダウンロードした証明書ファイルを選択し、「開く」をクリックする。

Thunderbirdにおける証明書インストール方法 3 / 3



⑤

- ⑤ 「証明書のインポート」ダイアログボックスが開いたら、2つのチェックボックス全てにチェックを入れ、「OK」をクリックする。



⑥

- ⑥ 「証明書マネージャー」に戻り、[証明書名と発行者名]を「T列」までスクロールを実施する。「Trend Micro」の下に「Cloud Edge:Software Security Device」という項目が追加されていればインポートの完了です。

iOSにおける証明書インストール方法 1 / 3

※iOS 13を用いた一例です。メーカー、機種、バージョンにより一部画面が異なります。



- ① ダウンロードした証明書ファイルをクリックする。[プロフィールがダウンロードされました]の画面が開きますので閉じます。
- ② 「設定」>「プロフィールがダウンロード済み」の順にタップ。
- ③ 「インストール」をタップ。

iOSにおける証明書インストール方法 2/3

※iOS 13を用いた一例です。メーカー、機種、バージョンにより一部画面が異なります。



- ④ この証明書は信頼されていないため、警告が表示される。「インストール」をタップする。
- ⑤ 再度、下に表示される「インストール」をタップする。
- ⑥ 「インストール完了」確認画面が開き、[検証済み] 緑のチェックマークが表示されるので、「完了」をタップする。

※iOS 13を用いた一例です。メーカー、機種、バージョンにより一部画面が異なります。

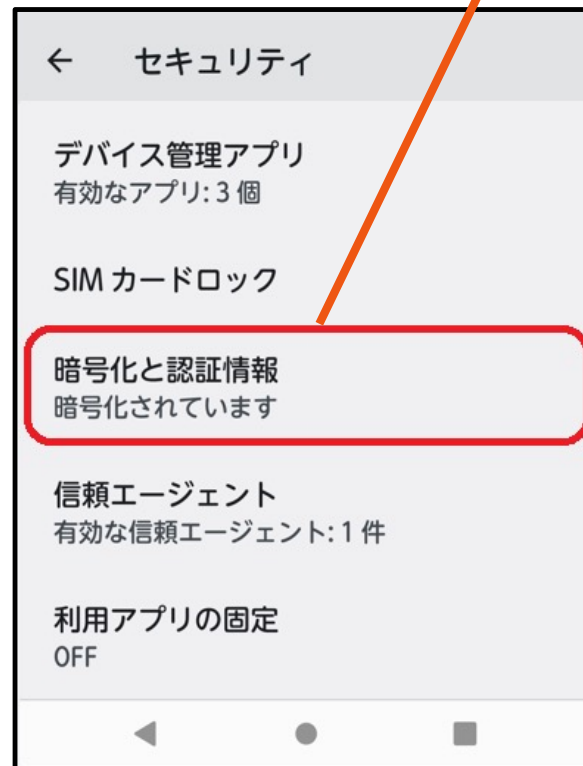


⑦ 「設定」>「一般」>「VPNとデバイス管理」の順にタップして、Cloud Edge証明書がインストールされた事を確認する。

⑧ 「設定」>「一般」>「情報」>「証明書信頼設定」の順にタップして、[Cloud Edge] の設定を [ON] にスライドして、
CA証明書に対する完全な信頼を有効する。メッセージが表示するので[続ける]をタップする。

Androidにおける証明書インストール方法 1 / 2

※ Android12を用いた一例です。メーカー、機種、バージョンにより一部画面が異なります。

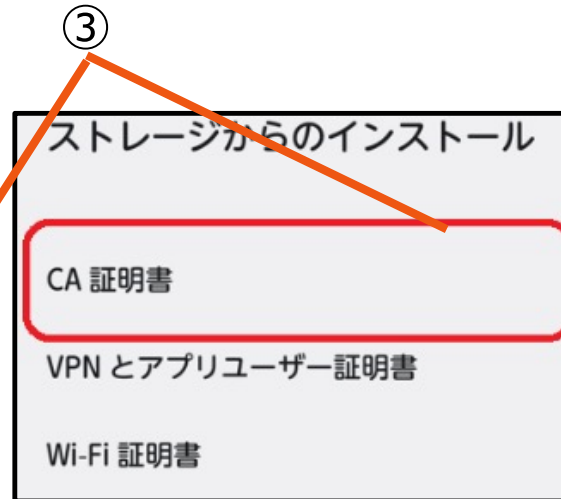
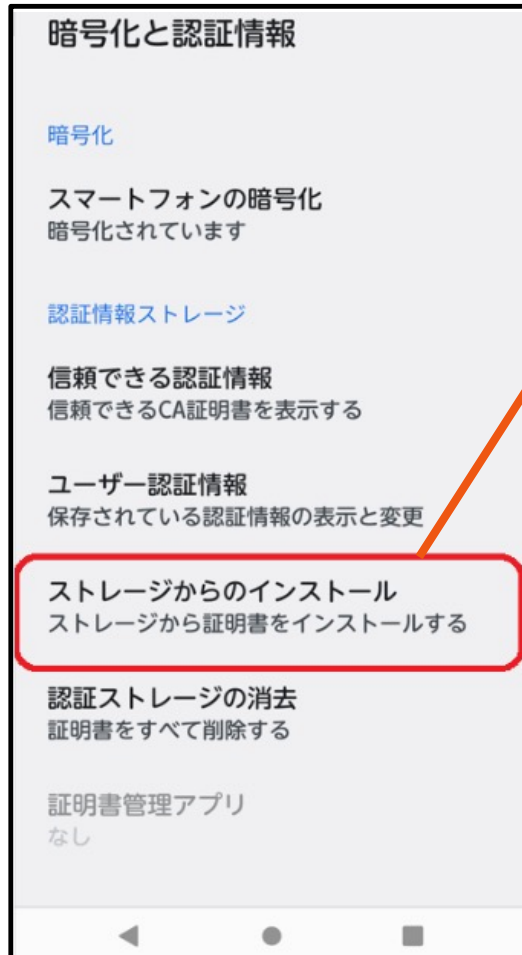


① 「設定」>「セキュリティ」の順にタップ。

② 「暗号化と認証情報」をタップ

Androidにおける証明書インストール方法 2/2

※ Android12を用いた一例です。メーカー、機種、バージョンにより一部画面が異なります。



- ③ 「ストレージからインストール」>「CA証明書」の順にタップ。
- ④ 証明書をダウンロードした場所を開き「CloudEdge.crt」を選択インストールする。
- ⑤ 「設定」>「セキュリティ」>「信頼できる認証情報」の順にタップして、[ユーザー]タブを選択し、Cloud Edge証明書がインポートされたことを確認する。